

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き
送りがなにも気をつけましょう。

① きのう、 えんに 。

② お さんとキャッチボールをした。

③ あとから、 も 。

④ で、かけっこもした。

⑤ ぼくが、 いだった。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

せんせい

あのね。

②

牧

ぼくじょう

で、

うし

を

みたよ

。

③

おいしそうに、

くさ

を

たべて

いたよ。

④

ときどき、モーター

ないた

よ。

⑤

そら

がきれいに、

はれて

いたよ。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

げんき

に、

あさ

のあいさつをしよう。

②

か

は、

しずかに

あるこう

。

③

はなす

ひと

を

みて

きこう。

④

じ

はていねいに

かこう

。

⑤

ただしい

しせいで、すわろう。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

ちから

いっぱい

はしった

。

②

おおきな

こえ

でおうえんした。

③

あかぐみ

も、

しろぐみ

も、がんばった。

④

よんでん

さで、かった。

⑤

つぎのうんどう

かい

もたのしみだ。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。
かんじ か

おく き
送りがなにも気をつけましょう。

① あね
は、わたしよりせが たかい
。

② いもうと
は、 はな
がすきだ。

③ はは
は、 はや
おきだ。

④ いま
、わたしは きゅう
さい。

⑤ そと
であそぶのがすきだ。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

むぎ

わらぼうしに、

むし

とりあみ。

②

はやし

で

みつけた

かぶと

むし

。

③

うみ

には、

さかな

がおよいでいたよ。

④

ふね

をうかべて、あそんだよ。

⑤

なつやすみ

は、たのしいな。

国語 二一七 (書き)	第二学年の漢字(書き)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。
おく き
送りがなにも気をつけましょう。

① あし
をのばす。

② つよい ちから
でおす。

③ とろきよう
タワーは、 たかい
。

④ スカイツリーは、 いちばん たかい
。

⑤ まち
が、 ちいさく みえる
。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。
かんじ か

おく
送りがなにも気をつけましょう。
き

① たい
ようが、のぼる。

② つきよ
のばん。

③ はるかぜ
がふく。

④ いえ
の なか
にいる。

⑤ うさぎの みみ
は、 ながい
。

つぎ ぶん 次の文の あ に当てはまる漢字を書きましょう。

おく 送りがなにも気をつけましょう。

① みせ でノート かう を。

② でんき をつける。

③ もん をあける。

④ あたらしい くるま にくる。

⑤ かど みぎ にくる。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

きいろ

いぼうし。

②

きようしつ

に

はいる

。

③

がつこう

の

せんせい

。

④

なないろ

のにじ。

⑤

とも

だちとあそぶ。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。
かんじ か

おく
送りがなにも気をつけましょう。
き

① かお
をあらう。

② お ちや
をのむ。

③ ひる
ごはんを たべる
。

④ いえに かえる
。

⑤ につき
を かく
。

⑥ せんとう
の ひと
が いっぱ
ずつ あゆんで
いく。

つぎ ぶん 次の文の あ に当てはまる漢字を書きましょう。

おく 送りがなにも気をつけましょう。

① ひと が おおい 。

② ちょう れい だい に たっ 。

③ ほそい みち を あるく 。

④ むし の こえ が きこえる 。

⑤ もり を あるく 。

つぎ ぶん 次の文の あ に当てはまる漢字を書きましょう。

おく 送りがなにも気をつけましょう。

① ほし の なまえ をおぼえたい。

② ひかる ほし 。

③ あま の がわ 。

④ おおきな さんかくけい 。

⑤ うちゅうは、 ひろい 。

国語 二十一十四 (書き)	第二学年の漢字(書き)	なまえ 年 組 番
---------------------	-------------	--------------------

取り組んだ日 月 日

つぎ ぶん 次
の文の あ
に当てはまる漢字を書きましょう。

おく き 送りがなにも気をつけましょう。

① はんぶん
におる。

② ながく はしる
。

③ とおく
になげる。

④ うしろ たつ
。

⑤ ピアノを よわく
ひく。

つぎ ぶん
次の文の あ
に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① かみの け
をとかす。

② じかん
をたしかめる。

③ ぶん
を かく
。

④ うた
を うたう
。

⑤ かず
を かぞえる
。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

き

送りがなにも気をつけましょう。

①

ふゆ

のさむい

あさ

。

②

はね

の

あおい

とり

。

③

こめ

をそだてるのう

か

。

④

あたま

で

かんがえる

。

⑤

やま

の

ほう

をむく。

⑥

ちゅうしよく

をとりながら、マナーを

おしえて

も

らう。

つぎ ぶん
次の文の あ
に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① のはら
を はしる。
。

② お てら
のかねがなる。

③ げつようび
は、 しゅう
のはじまり。

④ にちようび
は、お やすみ
。

⑤ むら
の おおきな
 き
。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① ほん
を よむ
。

② かみ
でにんぎょうを つくる
。

③ よく かんがえる
。

④ おみせで ひやくえん
はらう。

⑤ えんぴつで せん
を ひく
。

つぎ ぶん
次の文の あ
に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① え
をかく。

② きしや
にのる。

③ ゆみ
を ひく
。

④ や
をいる。

⑤ ものを うる
。

国語
二一二十
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

さとやま

の

くさばな

。

②

よう

じをすませる。

③

ふくは

うち

。

④

すずしい

かぜ

。

⑤

たにがわ

の

みず

。

国語
二一二十一
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

いけ

①

のめだか。

からだ

②

をまげる。

こゝろ

③

に

でかける

。

まん

④

げきようをのぞく。

こくご

⑤

の

がく

しゅう。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① みなみ
むきの こう
しや。

② つき
が にし
にしずむ。

③ いちば
に いく
。

④ かがく
のじっけんをする。

⑤ くも
がわき あがる
。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① ゆき
がふる。

② ずこう
の じかん
。

③ かんじょう
がやさしい。

④ じ
めんのしもばしら。

⑤ たぬきの いとぐもみ
。

国語
二一二十四
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

うま

にのる。

②

こうえんの

ちかく

にすんでいる。

③

つうがく

ろをたしかめる。

④

まいにち

べん

きよう

する。

⑤

はん

が

は、

たのしい

。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

こまを

まわす

。

②

とり

が

なく

。

③

どくしよ

の

あき

。

④

まともに

あたる

。

⑤

とかいには

かいしや

が

おおい

。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① せんせい の はなし を きく。

② どうぶつ えん に いく。

③ ボールは、 まるい。

④ あまど をあける。

⑤ こく ばんをきれいにふく。

国語
二一二十七
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

けいさん

がはやい。

②

こう

さ

てん

では

とまれ

。

③

につちよく

が

まえ

に

たつ

。

④

こ

どもはかぜの

こ

。

⑤

この

ちず

では、

きた

が

うえ

。

国語
二一二十八
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

かるがもの

おやこ

。

②

ふくのおおきさが

あう

。

③

かがく

の

てんさい

。

④

にほん

の

しゅ

都、

と

とうきよう

。

⑤

あかるい

みらい。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① おなじ かんがえ
です。」

② すこし かんがえ
がにています。」

③ り
ゆうは、くだからです。」

④ 「わたしは、くと おもいます。
」

⑤ 「ぼくが、まとめを いいます。
」

国語
二一三十
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

き

送りがなにも気をつけましょう。

①

おおきな

いわ

。

②

ふるい

かたな

。

③

なんねん

まえ

。

④

たけ

うまれた

かぐやひめ。

⑤

ちから

おとこ

。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。

おく
送りがなにも気をつけましょう。

① がっ きゅう かつ どの じかん
。

② やき にく の お みせ に いく
。

③ けいごう あんぜん。

④ じぶん できめる。

⑤ くじを ひく
。

国語
二一三十二
(書き)

第二学年の漢字(書き)

なまえ

年

組

番

取り組んだ日

月

日

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

しぜんがゆたかな

くに

。

②

あに

がおおきなこえで

こたえた

。

③

たのしい

やすみ

じかん

。

④

あたらしい

ことを

しる

。

⑤

かん

じ

はかせ。